

### ★医師についてのご意見★

●ぶっきらぼうな感じで、相談しにくかったです。

⇒ご意見をいただき、ありがとうございます。「相談しにくい」というご指摘は、医療における重要なコミュニケーションの課題として、真摯に受け止めております。このご意見を全医師と共有し、丁寧でわかりやすい説明を心がけると共に、安心して相談していただける雰囲気づくりに、継続的に取り組んでまいります。

### ★その他職員についてのご意見★

●ポプラの店員が、就業中なのにいつも行く度に携帯を見ているのが気になりました。

⇒ご不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございません。カウンター内でのスマートフォンの使用を控えるように注意を促しました。業務上、調査や情報収集のためにモバイルデバイスを使用する際は、バックルームでタブレット端末を使用するように指導いたします。

### ★設備についてのご意見★

●男女一緒のトイレ、男性用の便器が無いから不潔と思いました。

⇒車いす用(多機能)トイレは、車いすを利用する方が快適に移動、回転、移乗できるように、広いスペースが必要です。小便器を設置すると、その分のスペースが占有され、車いすの動線を妨げる恐れがあります。また、多機能トイレは「性別に関係なく使用できる」ことが求められ、男性用の小便器を設置することで、女性やジェンダーの方々にとって使いづらく感じられる可能性があります。このような理由から、小便器は設置しておりませんので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

●建物の性質上、しょうがないのだと思いますが、談話室がせまく、利用しづらかったです。

⇒談話スペースが限られており、ご不便をおかけしております。席が空いていない場合などは、他の場所をご案内できる場合もありますので、看護師へお声がけください。

●MRIをする際、数メートル移動するだけなのに、車いすの乗り換えを行った。腰痛なので、乗り換える作業には、苦痛を伴った。ムダな乗り換えと感じた。

⇒MRI検査は非常に強力な磁場の中で実施されるため、患者様の安全を考慮し、金属を含む物品の持ち込みは禁止されています。そのため、通常の子椅子では検査室に入ることができませんので、非磁性の子椅子へ移乗をしていただく必要があります。移乗が難しい場合は、スタッフがサポートいたしますので、遠慮なくお知らせください。

## ★食事について★

- ご飯の量が多かった。おかずは少なめなので少し食べにくい。
- ご飯の量が減らせるといい。食べれなくて残してしまい、ごめんなさい。
- 白いご飯が多いように思いました。
- ご飯の量が「大」と「中」しかなくて、「小」の量も作ってほしい。最近、米不足と言われながら、ご飯の量が多くて毎食残すことに罪悪感を感じながら食べていました。最初から食べきれる量にしてほしかったです。
- 米の量が多すぎる。(昨今、米の問題がある中…)
- 食事の内容がいまいちかと…果物が少なすぎます。



⇒左記の図は、厚生労働省が掲示している食事バランスガイドです。ご飯類を多くとり、おかずは少な目にする事でバランスよく駒が回るということが表されています。しかし、近年ではおかずをメインに食べるご家庭が多いようです。おかずが多いと、調味料で塩分過多になることもありますし、バターやラード等の脂の摂取量も多くなり肥満や動脈硬化の原因になります。もちろん、主食の食べ過ぎは糖尿病の原因にもなりますので、病院食は、この図を基に主食、主菜、副菜などのバランスを考慮し提供しております。

食事量は患者様の治療において重要な要素です。エネルギー量を考慮すると減量が困難な場合がありますが、お困りのことがありましたら、看護師にご相談ください。

果物に関しましては、以前は週2回提供しておりましたが、昨今は食材が高騰しており、また他の食材に比べエネルギー量が低いため、現在は週1回の提供としております。近年の食材の高騰を含め様々な制限がありますが、委託業者と協議を重ね、美味しくバランスのよい食事を提供できるよう日々努めてまいります。

